

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>皆さん こんばんは。</p> <p>只今より、令和5年度第4回藤井寺市地域部活動あり方検討委員会を開催いたします。</p> <p>開会に先立ちまして、委員の皆様方には、次の点についてご了解いただきますようお願いいたします。</p> <p>本委員会について、原則公開となっており、本日の傍聴者は 1人です。</p> <p>次に本日の内容につきましては、議事録を作成いたしますため、録音させていただきますので、ご了承願います。</p> <p>最後に、本日の委員会の内容の中で個人のプライバシーに関する内容が含まれた場合は、守秘義務も含め、適切に対応していただきますようお願いいたします。</p> <p>以上のことについて、委員の皆様方には、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>会に先立ちまして、前回の会議録についてです。資料1について、委員の皆様方にはすでに送付させていただき、ご意見いただいた点については一部修正しております。お示ししている内容で決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(賛成)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>議事録につきましては、本日提示した資料とともに後日ホームページにアップする予定となっておりますのでご了承ください。</p> <p>それでは、これより、委員長と副委員長に司会進行していただきます。</p> <p>委員長、副委員長よろしくお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>それでは、次第2「地域移行に向けての課題について」です。</p> <p>1点目 他市町村の状況について、事務局よりお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>前回の会議にて、近隣市町村の状況についての情報共有の依頼がありました。各市へ問い合わせを行った回答について報告します。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>(各市の状況を報告)</p> <p>以上です。</p> |
| 委員長 | <p>市の規模や地域事情によって違いますが、それぞれの実情に応じて各市で取組みを進めていることがわかりました。本市にとって一番良い取組みを進めていきたいです。</p> |
| 委員長 | <p>それでは2点目「部活動指導員の募集」についてです。 事務局よろしくお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>前回の会議内で学生などの指導者の確保というご意見がありました。現在学校部活動において部活動指導員を配置しておりますが、その人材確保のためポスターを作成し、近隣大学に周知いたしました。今回の周知は部活動指導員ということですが、今後の地域移行や地域連携に向けての指導者候補としても検討できるものと考えております。</p> <p>以上です。</p> |
| 委員長 | <p>何かご質問、ご意見等はございますか。</p> |
| 委員 | <p>配布先の大学について教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>四天王寺大学、大阪教育大学、関西福祉科学大学、阪南大学、大阪芸術大学、大阪大谷大学に周知しました。</p> |
| 委員 | <p>部活動指導員の活用についての現状と課題について教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>事務局にて面接を行い、市の会計年度任用職員として採用し、学校へ配置しています。予算は各校1人配置できるよう確保していますが、毎日勤務できる方が少ないので、複数人を配置し運用しております。課題としては、現在配置している指導員は大学生が中心ですが、指導法や生徒理解についての研修が必要だと思えます。</p> |
| 委員長 | <p>続きまして、次第の3「今後の方針について」についてです。 事務局お願いします。</p> |
| 事務局 | <p>今までこの検討会にて、国ガイドラインや府指針、市で実施したアンケート、地域団体等の状況などを共有し、委員のみなさまから様々なご意見をいただきました。</p> |

費用面や責任主体、学校との連携など多くの課題があることはわかりましたが、国ガイドラインに「令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間として地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す」と示されていることや、委員の方々からの「まずはできるところからでも実施していくべき」との提言を受け、事務局にて今後の方針について、「1つのもしくは複数の部活動での試験実施を令和6年度中に開始」を提案させていただきます。

資料3をご覧ください。本日の会議にて、方向性の承認をいただければ、早速試験実施の決定に向けて事務局にて取り組みます。具体的には、どの受け入れ団体で、どの種目で、どんなパターンでの実施が可能か検討してまいります。パターン案については後程ご説明いたします。検討した結果を2月中旬ごろを予定している次回の検討会にて諮りたいと思います。その後も学校との調整、生徒保護者への説明を重ね、最終的には令和6年度の4月か秋ごろに試験実施開始となる案です。

ここで、試験実施パターンについて、説明します。資料4をご覧ください。

1つめのパターンは新設方式です。市内の学校部活動にない種目の部活動を新設し、市内3中学校から新たに募集し活動を行います。例えば、陸上やアルティメットなどが想定されます。受け入れ団体や指導者は学校・教員以外から探したいと思います。メリットとしては、新たな種目ができること以外にも、既存の部活動がないために実施に向けての学校との調整が少ないことなどが挙げられます。対して課題は受け入れ団体や指導者、活動場所の確保に加え、4月から開始をしないと、募集をかけてもすでに学校部活動に参加している生徒が大半となることより、開始時期についても検討が必要です。

2つめのパターンは拠点校方式です。市内にある学校部活動のうち、活動人数が少ない種目等で、拠点校を指定し、1つの部活動として活動する形態です。対象としては、拠点校に加え、当該種目の部活動がないことが条件である関係校となります。指導者はそのまま拠点校の教員で行うか新たな指導者が考えられます。種目としてはソフトボールやバドミントン、バレーなどが想定されます。1からつくる部活動ではないので、受け皿や指導者は確保しやすいですが、特に拠点校の教員負担や活動内容等の変更による理解が必要になります。

3つめのパターンは地域移行方式です。学校部活動を地域団体への運営に変更していくものです。移行できれば大きな教員の働き方改革につながりますが、受け入れ団体、指導人材の確保に加え、休日のみの移行なら平日の学校部活動との調整も必要ですし、公式戦参加するための中体連登録には指導者の指導者資格が必要となります。茶道・華道部が現実的な実施の可能性があると考えられます。

主な3つのパターンを挙げましたが、対象生徒や指導者や実施日などの様々なパターンが考えられます。可能であれば複数のパターンで実施できればと考えておりますが、今後事務局にて具体的な実施に向けて検討し、次回に提案させて

| | |
|-----|---|
| | <p>いただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p> |
| 委員長 | <p>事務局より今後の方針について具体的な提案がありました。まずはご質問やご意見等はございますか。</p> |
| 委員 | <p>3つのパターンが示されましたが、できれば複数で同時進行で進めてほしいです。</p> <p>新設でいうと、アルティメットは藤井寺市を代表するスポーツになる可能性がある。また、拠点校も実施を検討できるのではないのでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>拠点校を行っている他市町村の実際の課題や成果を知りたいです。あまり欲張らずに、保護者や子どもたちの声をよく聞いてもらいたいです。</p> |
| 委員 | <p>あまり消極的になりすぎると、前に進めなくなると思います。まずはやってみるといふ考えが必要ではないのでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>新設パターンだけだと教員の働き方改革につながらないと思います。</p> |
| 委員 | <p>部活動指導員を拡充すれば、学校現場もありがたいです。</p> |
| 委員 | <p>アルティメットをしている市の職員に相談したら、土日は自分の大会等があるので難しいが、平日ならできるのではとのこと。1人では無理なので、指導員を確保できれば、場所は市のスポーツセンターなどが考えられます。</p> <p>また、陸上も地域に指導者はいると思うので、検討できるのではと考えています。</p> |
| 委員 | <p>やってみないとわからないこともあると思います。違う学校との交流も前向きにとらえる子どももいるのではないのでしょうか。保護者は心配が多いが、悪い面ばかりを見るのではなく良い面も見していきたいですね。保護者の中でも指導に興味のある方はいると思います。</p> |
| 委員 | <p>働き方改革を進めていく上でもなんとか進めてもらいたと思いますが、部活動指導員のことで触れられていましたが、指導員には研修が必要でしょう。</p> |
| 委員 | <p>地域移行が理想ですが、現実的にはまずは拠点校からはじめることになるかもしれません。</p> |
| 委員 | <p>教員の働き方改革という点も重要だが、やはり活動する子どもたちの声を大切</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>にしたいです。バレーボールなど、自分の通う中学校にない部活動をしたいという声はよく聞きます。市のクラブとしてだれでも入りたいクラブに入れる拠点校方式は子どもたちの選択肢が増えていいのではないのでしょうか。新設パターンも賛成です。</p> |
| 委員 | <p>若い指導者が指導するイメージがありますが、文化部も運動部に比べ少ないかも知れませんが、ニーズはあると思います。</p> |
| 委員 | <p>まずはやってみないことには始まらないですね。</p> |
| 委員 | <p>事務局にお願いですが、拠点校をするにしても、現在教員はほとんど知らない状況です。教員への情報提供と説明を丁寧にしてもらいたい。だめだったらやめるというのは、子どものためによくないと思います。</p> |
| 事務局 | <p>現場の先生方の協力なしに進めることは不可能だと考えています。まずは、3つの中学校の校長先生にご説明をし、どう進めていくのかをしっかりと協議していきます。</p> |
| 委員長 | <p>様々な意見はありましたが、まずはできるところから取り組むことでいいのではないのでしょうか。</p> <p>それでは事務局の提案の方針でよろしいでしょうか。</p> <p>(賛成)</p> |
| 委員長 | <p>それでは賛成多数ですので、事務局には提案の方針で取り組んでいただき、次回の会議にて具体的な提案をよろしくお願いします。</p> |
| 委員長 | <p>続きまして、次第の4「事務連絡」についてです。</p> <p>事務局お願いします。</p> |
| 事務局 | <p>本日はお忙しい中、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。次回の日程調整をさせていただきます。</p> <p>2/9(金)午後5:30でどうでしょうか?</p> <p>それでは、2/9(金)午後5:30で開催いたします。</p> <p>開催場所が決まりましたら正式なご案内を送付させていただきます。</p> |
| 委員長 | <p>これで、本日の案件はすべて終了いたしました。これを持ちまして「令和5年度第4回 藤井寺市地域部活動あり方検討委員会」を閉会といたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> |

